

令和 7 年度地域間幹線系統確保維持計画(原案)

事業に係る目的・必要性、目標・効果、取組

No.	事業者名	系統名	起点・終点 (主な経由地)	1. 目的・必要性	2. 定量的な目標・効果	3. 目標を達成するために行う事業(生産性向上の取組を含む)		
						取組内容	実施時期	実施主体
5	ジェイアールバス関東株式会社	南房州本線	館山・安房白浜 (安房神戸)	<ul style="list-style-type: none"> ・館山駅や安房白浜駅等交通結節点へのアクセス ・館山駅周辺の病院等医療機関への通院 ・県立館山運動公園へのアクセス ・房南小学校及び安房特別支援学校の生徒・児童の通学 ・その他、通勤や各高校への通学等 	令和 6 年度と比較して収支率 1%以上の改善	【路線の見直し】 ・総合病院の移転等による需要変化や、他路線との接続状況等を総合的に勘案し、利便性向上に向けた取組を検討する。 ・南房総市地域公共交通計画及び南房総・館山地域公共交通計画において、当該系統を幹線として位置づけており、支線との連携を改善し幹線としての機能強化を検討する	令和 6 年 10 月以降 実施予定	館山市、南房総市、 ジェイアールバス関東 南房総市・館山市
						【広報】 ・経済的な乗車方法(現在販売中のスマホ乗車券等)の周知に努め、市広報等で定期的な情報発信を実施し、利用者の増加を図る。 ・検索サイトへの情報提供及びホームページの更新を行う。 ・公共交通マップを作成し、本路線の更なる周知を図る。 ・高齢者の外出支援としてバス利用助成券制度の啓発を行う。	令和 6 年 10 月以降 実施予定	館山市、南房総市、 ジェイアールバス関東 館山市、南房総市 館山市・南房総市 南房総市
						【その他】 ・地域自治体と競合事業者と連携して、スマホアプリから企画乗車券等を発売し利便性を上げ利用者を増やす。	令和 7 年 4 月以降 実施予定	ジェイアールバス関東株式会社 ジェイアールバス関東株

						<p>・自転車積載ラックを活用した地域住民の利用促進を検討する。また、旅行者サイクリストの利用促進施策を実施する。</p>		株式会社
--	--	--	--	--	--	---	--	------